

Web技術基礎 -HTMLとCSSによるWebサイトの作り方-

| | | |
|---|-----------|---|
| 単位数 | ナンバリングコード | |
| 2 | DIH226 | |
|  | 教員名 | 長尾 光悦 |
| | 専門 | 複雑系工学、システム工学、観光情報学 |
| | 出身校等 | 北海道大学大学院工学研究科 |
| | 現職 | 北海道情報大学経営情報学部 教授 |
| 授業形態 | | |
| 前期印刷授業・後期印刷授業 | | |
| 授業範囲 | | 試験範囲 |
| 学習用プリントの範囲すべて | | 授業範囲すべて |
| | | 【試験時参照許可物】 一切自由 ※ただしWebページ（通信教育部POLITEを除く） と生成系AIの参照は不可とする。 |
| 科目の概要 | | |
| <p>Webページは専用のソフトウェアを使うことで、初心者でも比較的簡単に、ある一定レベルのものを作成することができる。しかし、デザイン性に優れた高度なWebページを作成するためには、Webページを作成するためのHTMLやCSSといった技術を理解する必要がある。本講義では、Webページ記述言語HTML及びWebページのデザイン技術であるCSSをテキストエディタを用いて直接記述することで、Webページの作成方法を学習し、技術習得を行うことを目的とする。また、Webページにおける文字情報の表現だけではなく、画像・音声・動画といったマルチメディア表現の取り扱い方、情報を送信するためのWebページを作成するためのフォームについても学習する。Webページは、単に技術習得を行い作成すれば良いというものではない。常にユーザの使いやすさやウェブアクセシビリティを考慮しWeb標準に準拠したWeb作成の方法についても教授する。また、本講義は、通信教育用POLITEを利用して実施します。</p> | | |
| 授業における学修の到達目標 | | |
| <ul style="list-style-type: none">・HTMLとスタイルシートを用いたWebページの作成方法の習得・フォームの基本的知識、デザイン性の高いWebページのレイアウト方法の習得 | | |
| 講義の方針・計画 | | |
| 第1回：WWWとは、HTMLとは | | |
| 第2回：HTML その1 | | |
| 第3回：HTML その2 | | |
| 第4回：HTML その3 | | |
| 第5回：HTML その4 | | |
| 第6回：CSS その1 | | |
| 第7回：CSS その2 | | |
| 第8回：CSS その3 | | |
| 第9回：CSS その4 | | |
| 第10回：様々なデザイン その1 | | |
| 第11回：様々なデザイン その2 | | |
| 第12回：様々なデザイン その3 | | |

| |
|--|
| 講義の方針・計画 |
| 第13回：フォームの作成 その1 第14回：フォームの作成 その2 第15回：シナリオに基づくオリジナルサイト制作 |
| 準備学習 |
| 印刷授業は、教科書や学習用プリントなどを基に自学自習で学習を進めますが、授業範囲の内容の他に、教科書の内容全体を2単位で90時間かけて学習することを目安としています。 わからない用語や内容は、インターネット等で検索することが準備学習として必要になります。 |
| 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法 |
| レポートに対する講評によりフィードバックする |
| 成績評価の方法およびその基準 |
| 科目試験による評価100% |
| 教科書 |
| 書名：できるポケット Web制作必携HTML&CSS全事典 改定3版 著者名：加藤善規&できるシリーズ編集部 発行所：インプレス ISBN：9784295014959 |
| 参考書 |
| なし |
| その他 |
| なし |
| 試験期間 |
| シラバス検索画面トップページ (https://syllabus-tsushin.do-johodai.ac.jp/) 下部の「2024学年暦」を参照 |
| 学習プリント |
| あり |
| 教職科目 |
| |
| 関連受講科目 |
| なし |
| 担当教員の実務経験 |
| 実務経験なし |